



日本福祉大学付属高等学校同窓会会報 第8号  
1999年7月吉日

「日本福祉大学付属高等学校同窓会」 完全復活をかけて、7年ぶりに会報“たちはな”の発行となりました。同窓会役員及び幹事の血と涙の結集です。是非ご覧の上、今後の同窓会活動へのご参加お待ちしております。

※会報“たちはな”的ネームは、思い出として残しておきたい名の一つであることから、今回の会報編集スタッフで決めました。

## 会長挨拶



辻 和夫

光陰矢のごとしどか、月日の経つのは早いもので、私たちが学び、卒業した母校、日本福祉大学付属（立花）高等学校も昭和33年（1958年）4月に、日本福祉大学構内に創立されてすでに40年となります。

現在、高校は知多半島の南部美浜町に日本福祉大学と同じキャンパス内にそびえており、施設も充実しております。

この間、昭和区山里町校舎時代、八事のプレハブ校舎時代、そして現在の校舎時代と移ってきてはいますが、私たち同窓生にとってはそれぞれが、喜んだり、悲しんだりして3年間を過ごした想い出の校舎でもあるわけです。

今回は、40年間を振り返ってみようと言うことで、「同窓会会報」の編集をしてみました。こうしてみて

みると、思い出の校舎の様変わりと共に校風として比較的自由で、生徒の自主的な活動も認められていたような雰囲気が出ております。

さて、当同窓会も、高等学校創立30周年を機に再建されたわけですが、手探り状態の中で、同窓会の基礎となるべき「会員名簿」を整備したところであり、まだ十分な活動ができておりません。私たち役員も努力いたしたいと思いますが、もとより、同窓会は会員の皆さんのもとありますので、皆さんのご理解と参加がなければ何もできません。今後とも、母校と皆さんの情報交換の場として、又、同窓会会員同士の情報交換の場として役立たせたいと思っております。今まで以上のご協力をお願いいたします。



## 総会・懇親会ご案内

- |        |   |
|--------|---|
| 1. 日 程 | 平成11年8月22日（日）<br>午後3時～午後5時（受付14：30～）                                |
| 2. 会 場 | 名鉄ニューグランドホテル 7階<br>JR名古屋駅太閤通口 新幹線駅正面<br>名古屋市中村区椿町6-9 (052) 452-5511 |
| 3. 内 容 | (1) 総 会<br>“会則改正等”<br>(2) 懇 親 会<br>“和太鼓部による演奏”と“恩師との語らい”            |
| 4. 会 費 | 一人 6,000円   |

★総会参加ご希望の方は同封の振込用紙に必要事項をご記入の上、8月4日までに郵便局にて振込をお願い致します。

★会員の皆さんお誘いの上、気軽にご参加下さい。



## 母校・健在なり！

学校長 飯鉢 武男

同窓会ニュース第7号（1992・12月）を皆様のお手元にお届けしてから7年近くもの間、同窓会活動が開店休業の状態が続いたことを、事務局を担当している学校としても、同窓生の皆様に心からお詫び申し上げたいと思います。「同窓会活動の再建」を目指して昨年より幹事の方々のご努力が実り、ようやく同窓会総会開催も軌道に乗り、久しぶりに皆様方に「同窓会ニュース第8号」をお届けすることが出来ました。

本校が昭和33年（1958）4月、当時名古屋市昭和区杁中にあった日本福祉大学と同じ校地に誕生してから、昨年で40周年を迎えました。その間、校名・校地の変更・移転があり、古い同窓生の皆さんには「青春の心の故郷の喪失」にも似た一抹の寂しさを感じられていることと思います。しかし、初代校長鈴木修学

先生が掲げられた「我が如く等しくして異なることならしめんと欲す」の建学の精神は、学園全体に脈々として引き継がれ今日に至っています。

現在、本校は600名前後の愛知県の私学の中では最も小規模校の一つです。しかし、私たち教職員が取り組んでいる教育の志の大きさ、内容の豊かさはどこの高校にも負けないものがあると自負しています。

それは、一言で言えば、日本福祉大学の付属高校にふさわしい「福祉・情報・国際化」を教育の主軸に据え、創立以来本校が高い社会的評価を受けてきた「人間教育」を、21世紀に向けて更にゆたかに具現化していくことです。

同窓会の皆様のお力添えをお願いいたします。



## 本校のあゆみ

昭和28年4月	社会福祉事業の専門職員養成機関として中部社会事業短期大学設立開学
昭和32年4月	四年制の社会事業の大学に発展、校名を日本福祉大学と改称
昭和33年4月	日本福祉大学の付属高校として日本福祉大学附属立花高等学校を設立し同大学内に開校 初代校長 鈴木修学先生
昭和34年4月	昭和区山里町76に移転
昭和37年6月	校長 鈴木修学先生死去
昭和37年7月	校長に鈴木宗音先生就任
昭和43年9月	本校創立10周年記念式典挙行
昭和45年7月	総合グランド整備
昭和47年	日本福祉大学附属立花高等学校を立花高等学校に改称
昭和49年9月	総合グランドへ仮移転
昭和55年4月	立花高等学校を日本福祉大学付属高等学校に改称
昭和57年4月	日本福祉大学付属高等学校知多郡美浜へ1、2年生移転
昭和57年12月	演劇部中部地区大会出場（奨励賞受賞）
昭和58年4月	学園総合移転計画完成（付属高等学校全学年揃う）
昭和59年9月	新教室（3室）を増設
昭和60年9月	社会福祉協力校に指定される
昭和63年	学園創立35周年、高校創立30周年を迎える
平成元年3月	3年間の社会福祉協力校としての実績に対して県社会福祉協議会より表彰
平成2年12月	演劇部中部地区大会出場（奨励賞受賞）
平成4年8月	和太鼓部“楽鼓”全国大会に出場（最優秀賞受賞）
平成5年	学園創立40周年、高校創立35周年を迎える
平成10年7月	オーストラリア語学研修をスタート（生徒18名参加）
平成11年2月	付属高校後援会設立
平成11年3月	情報処理室整備完了





# 写真で綴る40年の軌跡



開校時の校舎にて（昭和33年）

## 歴代校長



初代 鈴木修学先生  
(昭和33年～37年就任)



2代 鈴木宗音先生  
(昭和37年～55年就任)



3代 稲垣惣司先生  
(昭和55年～平成3年就任)



4代 島崎敬三先生  
(平成3年～6年就任)



5代 鈴木 公先生  
(平成6年～8年就任)



6代 飯鉢武男先生  
(平成8年～現在)



夏椿

島崎 敬三

雨に洗われた緑が初夏の陽の光に映えて、まばゆいばかりです。庭の隅の夏椿も咲きはじめました。

時の流れは早いもの、定年退職してもう5年過ぎました。隣に住んでいる孫も今年から大学生です。…私は70歳になりました。

立花高校から日本福祉大学付属高校へ。滝川校舎からプレハブ校舎を経て知多校舎へ。私は1回生から35回生までお付き合いがありました。真面目な人・イタツラッ子・努力家・気取り屋…と色々な懐かしい顔が目に浮びますが、老いが進むに従い、従来あまりよくない記憶力が益々弱くなってきました。先日、東京からの旅仲間を迎えるため、名古屋駅の構内を歩いていると、突然後から肩をたたかれ、振り返ると、そこに警察官が立っていたのです。とっさに、「何か悪い事をしたかな?…どの悪事がバレたのかな?」ととまどい、うろたえた時、「先生! お久しう振りです。」と、ニタリと笑ったのです。ほっとしてよく見ると、そこに30年前の坊主頭のイタツラッ子がいたのです。

一想い出は みな美しく 夏椿一





## 山里校舎

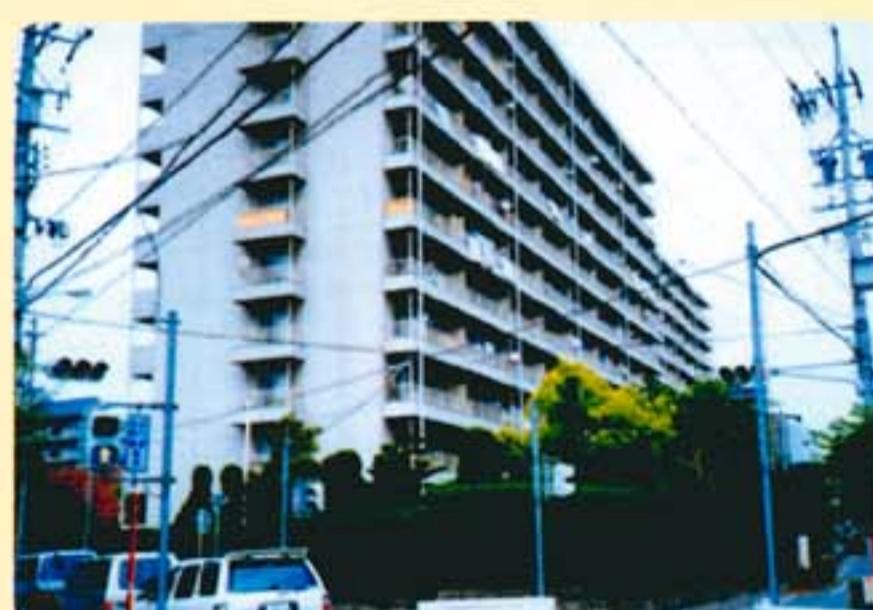
(昭和34年～昭和48年)



昭和34年当時



平成11年現在  
マンションが建ち並んでいます



## 八事校舎

(昭和49年～昭和57年)



昭和49年当時



平成11年現在  
東山公園テニスセンターとなっています



## 美浜校舎

(昭和57年～現在)



昭和57年移転当時



生協の売店  
情報処理室



和太鼓部



### New

#### 教員ニューフェイス

国語科教諭 伊藤 克之 先生

平成10年の春、私は本学園高校の専任教諭として採用して頂きました。それまでは他校にて常勤・非常勤講師として5年間勤めておりました。

勤めて1年が経ち、改めて本校の四季折々の風景に感動し、この豊かな自然の中で生徒達に接し、教鞭を執ることができることに喜びを覚えます。

教科は国語科ですが、現代文・古文・漢文などの分野にしても季節・自然というものは欠かせないものであり、教える立場として自然という教材がすぐ真近にあるということは本当にありがたいことです。

又、各教員・職員の方々が本当に各々の任務に真剣であり、私自身日々襟を正し、様々なことを学ばせていただいております。

まだまだかけ出しの未熟者ですので、至らない所はどんどんご指導くださりますようよろしくお願ひ致します。

養護教諭 松本 真弓 先生

本校にお世話になり2年目を迎える事ができました。改めて本校の教員になったんだなと感じています。

今まで10年間臨時教諭として、小学校、中学校、高校の保健室で働いてきました。長くても1年しかその学校にいることができず、年度途中での任用、任期切れ、失業を繰り返しながらの子供たちとの生活でした。

今まで続けて同じ生徒と過ごす事ができなかっただけに、「この子たちが卒業するまで見守りたい。」という思いが、年々強くなってきていました。このような中で、初めて、この福祉大付属高校で生徒の成長を続けて見守る事ができ、嬉しく思っています。

養護教諭として、まだまだ未熟者ですが、少しでも子供たちが『からだ』も『こころ』も健やかに成長できるようお手伝いできればと思っています。同窓会の皆様には、これからもお世話になりますがどうぞよろしくお願ひします。



## 現在の教員



校長 飯鉢武男



辻坂 英雄



稻垣 慎司



宮本 純



加賀 敏美



石田 龍夫



千葉 信子



神谷 誠一



浅野 正武



日高 幸浩



笠松 和子



服部 秀弘



橋本 英幸



酒向 篤



権田 洋子



小出 裕



今田 和弘



山口 喜久枝



佐藤 耕三



中村 勲



深和 晴子



伊藤 克之



杉森 司郎



宮東 靖浩



山田 めぐみ



松久 直史



柴田 順三



多田 昌弘



三宅 勝彦



中原 夏子



嘉田 恵美子



青木 律子



重藤 信夫



融 万里子



岩本 憲之



浅生 京子



堀 裕



竹内 智司



中瀬 真佐夫



水谷 育世



湯浅 典子



松本 真弓



杉山 謙次



堀田 好美

日夜、教育に情熱を傾けている  
先生方です

## 付属高校同窓会幹事（世話人の方々）

1999年5月29日現在

卒業年度	幹 事	協力者	卒業年度	幹 事	協力者
昭和35年度		佐藤友彦	昭和56年度	岡本吉治	
36年度	辻 和夫		57年度	川瀬克幸	木村美雪
37年度			58年度	福井政浩、榎原京子、樋口吉巳	
38年度	吉川宗甫、宮田建男、山東克彦		59年度		
39年度	吉田孝仁、水野義広、水野孝安		60年度	福地充洋	
40年度	武田晃代、島田ひろ子		61年度		
41年度			62年度	小林純穂	
42年度	山本哲資		63年度	渡辺真理子	
43年度			平成元年度	仲野 智、久田里子	
44年度			2 年度	瀬尾隆之、尾崎ゆか	
45年度			3 年度	羽月聖佳	
46年度			4 年度	富田達郎、竹川寅之	
47年度	近藤春幸		5 年度	加藤佳奈子、堀場純矢、西 将志、	
48年度	植木高広、植木典子	森 恵子		鈴木聰子	
49年度			6 年度	白井雅樹	櫻戸幸子
50年度	山口善幸		7 年度	佐藤かおり、鶴長泰輔	
51年度			8 年度		
52年度			9 年度	尾之内童、白石優理、長谷川純子、	
53年度	片山 隆、西村容子			宮川鮎美、寺澤由紀	
54年度			10年度		
55年度	覇 重和、菊地淳子				

## 編 集 後 記

- § 上記のように、幹事の決定状況はまだまだという感じになっています。
- § 幹事会の運営や今後の活動の為にも、各卒業年度において複数名の幹事がいることが望ましいと思います。
- 皆様にご協力頂けますようお願いします。
- § 同窓生名簿について、平成4年12月現在の情報ではまだ所在不明な方も多くみられます。今後幹事を通じてクラス名簿や同期名簿の情報も集めていきますが、会員の皆様にも同窓生の住所移転等について情報を入手されましたら、幹事宛または事務局宛に是非ご一報をよろしくお願いします。

各学年での住所不明者一覧についてはあらためてお届けしますので、一件でも多くの情報提供をお待ちしております。

§ 活動再開しました同窓会にいろいろな形での皆様のご支援・ご協力を願いいたします。



日本福祉大学付属高等学校同窓会  
〒470-3233 知多郡美浜町奥田字仲之谷2-1  
TEL (0569) 87-2311 FAX (0569) 87-2312